

平成26年度 第39回関東中学校柔道大会要項

1. 目的 関東中学校柔道大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成するとともに、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 群馬県教育委員会 前橋市教育委員会
関東柔道連合会 (公財)東京都柔道連盟 群馬県柔道連盟
3. 主管 群馬県中学校体育連盟
4. 後援 群馬県中学校長会 (公財)群馬県スポーツ協会 (公財)日本武道館
上毛新聞社 群馬テレビ エフエム群馬
5. 会期 【平成26年8月9日(土)】
(1) 開場 12:00
(2) 選手受付 12:00～14:00
(3) 計量及び柔道衣検査 13:00～15:00
(4) 審判会議 14:00～15:00
(5) 監督会議 15:10～16:00
- 【平成26年8月10日(日)】
(1) 開場 8:00
(2) 開会式 9:00～9:30
(3) 男女個人戦 9:40～16:20
(4) 表彰式 16:30～17:00
- 【平成26年8月11日(月)】
(1) 開場 8:00
(2) 男女団体戦 9:00～13:55
(3) 閉会式 14:10～14:40
6. 会場 群馬県総合スポーツセンター 「ALSOKぐんまアリーナ」
〒371-0047 前橋市関根町800 TEL027-234-1200
7. 参加資格 (1) 各都県中学校体育連盟加盟校に在学し、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日(月)までに、都県中学校体育連盟を通じて、(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
(3) 関東中学校体育大会に参加を認める「参加資格の特例」
①学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア) 関東大会の参加を認める条件
・ 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
・ 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
・ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。

- イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
 - ・関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守すると共に、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・大会参加にあたっては、責任ある教員が引率すると共に、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 - ・大会に参加する経費は当該校が負担すること。

8. 参加費

- (1) 参加選手一人につき、1, 500円
(団体、個人重複選手については1名分)
- (2) 参加費の徴収方法
各都県委員長が参加選手分をとりまとめて一括して納入

〈納入先〉	
金融機関名	群馬銀行 堅町支店
口座番号	普通 1363142
口座名	第39回関東中学校柔道大会実行委員会 委員長 須川 清

9. 引率者
・監督

- (1) 参加生徒の引率者及び監督は出場校の校長・教員とする。
- (2) 監督・引率者の特例
関東中学校大会の個人種目の参加について、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「関東中学校体育大会引率規則」により、校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率による参加を認める。
※ 引率者としての外部指導者は、「外部指導者の規定」による。
※ 以上の規定により、個人戦のみの参加の場合は、保護者及び外部指導者の引率を認める(団体戦の参加チームの引率は、上記(1)を適用する。
ただし、引率保護者は試合会場には入れないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。外部指導者が引率する場合も、監督会議には出席できないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。
また、万一の場合に備え、保険等に加入のこと。

10. 外部指導者

当該学校の学校長が認めた外部指導者がいる場合は、ベンチに入ることができる(1名)。ただし、外部指導者規定を遵守し、これに従わない場合は退場になることもある。

11. ベンチ入り

ベンチ入りができるのは、1校につき監督1名と外部指導者または副顧問1名の計2名までとする。9の(2)の特例による参加の場合は委任監督がベンチ入りすることを原則とし、加えて外部指導者のベンチ入りを認める(1名)。
ただし、保護者及び他校外部指導者、視察員のベンチ入りは一切認めない。

12. 参加者

- (1) 団体戦
チーム編成は体重の重い者を大将とし、以下体重順に編成し、試合毎に選手の位置を変えることはできない。補欠選手を繰り入れた場合も、順次体重順とする。また一度退いた選手は、再出場できない。
- ア) 男子団体戦
 - ・各都県からそれぞれ4チーム〈1校単位で編成〉の計32チーム
 - ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内
- イ) 女子団体戦
 - ・各都県からそれぞれ3チーム〈1校単位で編成〉の計24チーム
 - ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内
- ※「コーチ」とは、外部指導者及び副顧問とする。

- (2) 個人戦
- ①男子個人戦
- ・各都県から8階級それぞれ3名 計192名
 - ・体重区分は50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級の8階級とする。
- ②女子個人戦
- ・各都県から8階級それぞれ2名 計128名
 - ・体重区分は40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級の8階級とする。

13. 競技規則

- (1) 審判規定
- ・国際柔道連盟試合審判規定(2014施行の新ルール)および少年大会申し合わせ事項による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定方法を含める。ただし、関東中体連柔道部申し合わせ事項を優先する。
 - ・試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分とする。
- (2) 優勢勝ちの判定基準
- 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「有効」 > 「僅差」

- ①団体試合
- ・団体試合においては、「有効」又は「指導」差が2段階以上あったときとし、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「指導」差が2段階以上あった場合、「指導」の少ない選手を勝ちとする際の名称を「僅差」勝ちとする。
 - 代表戦は任意の選手とし、本戦を3分間行い、スコアも「指導」も同等の場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)を行い、必ず勝敗を決定する。
- ②個人試合
- ・個人試合においては、「有効」又は「指導1」以上とする。スコアも「指導」も同等の場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)を行い、必ず勝敗を決定する。
- (3) 脳震盪対応について
- 選手および指導者は下記事項を遵守すること。
- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること。)
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

14. 競技方法

- (1) 団体戦
- ①団体戦は男女ともトーナメント形式で行う。
 - ②試合の勝敗は次の順によって決定する。
 - (ア) 勝ち数による。
 - (イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。
 - (ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。
 - (エ) (ウ)において同等の場合は、「有効による勝ち」の数による。
 - (オ) (エ)において同等の場合は、代表戦により決定する。
 - ③3位決定戦は行わない。
- (2) 個人戦
- ①個人戦は男女ともトーナメント形式で行う。
 - ②3位決定戦は行わない。

15. 表彰

- (1) 団体戦
- ・第1位より第3位までを表彰する。なお、第1位より第3位まで

- の入賞チーム以外のベスト8入賞チームに敢闘賞を授与する。
- (2) 個人戦
- ・第1位より第3位までを表彰する。

16. 申込方法

- 各都県委員長が一括して下記に申し込みを行う。
- (1) メール申込期日 平成26年 7月31日(木)
正式申込期日 平成26年 8月 2日(土)
- (2) 申込先 〒370-1127 佐波郡玉村町大字上之手1748
玉村町立南中学校内「中畷 祐一郎」宛
TEL: 0270-65-8188 FAX: 0270-65-8189
電子メールアドレス: gunma26jimu@yahoo.co.jp
- (3) 申込方法
- ・委員長個人戦申し込みおよび団体戦の出場校連絡は、FAXおよび電子メールでなるべく早めに報告願います。
 - ・各出場校用申込用紙は、記入漏れがないかをよく確認した上で、各都県委員長が一括して上記に(8月2日まで)郵送願います。(個人情報の取扱について、同意の有無の確認を願います。)
- ※申し込みが遅れた場合には、プログラムに名前等が載らない場合もあるので期限を厳守すること。
- (4) 選手変更
- ・団体戦・個人戦とも、所定の申込用紙を提出後、病気・負傷などの理由で選手変更する場合には、以下の書類を大会1日目: 8月9日(土)の12:00~14:00の受付時に提出し、手続きを取ること。
- ①団体戦
- ・学校長よりの理由書、医師の診断書。(理由は具体的に記入する。当日は登録選手との交替とする。)
- ②個人戦
- ・各都県委員長による理由書、学校長の承諾書及び医師の診断書。

17. 宿泊申込

- 宿泊要項を別に定め、各都県委員長に送付する。
- ※ 宿泊、弁当の手配は適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません。)

18. 組み合わせ

- 各都県委員長参加のもと「組み合わせ抽選会」を実施する。
- (1) 期日 平成26年 8月 2日(土)
- (2) 会場 群馬県総合スポーツセンター
ぐんま武道館第4会議室

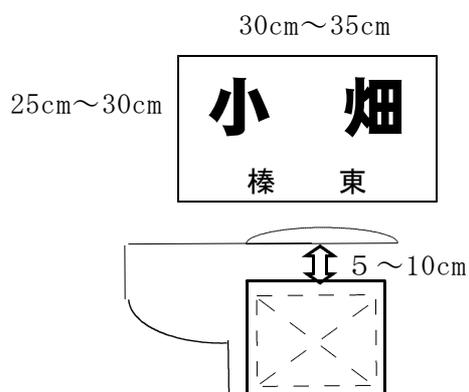
19. 会議等

- (1) 期日 平成26年 8月 9日(土)
- (2) 会場 群馬県総合スポーツセンター
- ①諸会議…ALSOKぐんまアリーナミーティングルーム
ぐんま武道館第2・3会議室
ぐんま武道館第2道場
- ②計量及び柔道衣検査
…ALSOKぐんまアリーナメインフロア
- (3) 時程
- | | |
|------------|-------------|
| ①委員長会議 | 12:00 |
| ②審判会議 | 14:00 |
| ③計量及び柔道衣検査 | 13:00~15:00 |
| ④監督会議 | 15:10~16:00 |

20. その他

- (1) 本大会にはIDカード着用を義務づけ、これがない者は試合場に入場することができません。(来賓・監督・審判員・視察員含む)選手がIDカードを紛失した場合は、再発行は行いません。このような場合は監督が常に選手に帯同して試合会場や練習会場に移動しなければならない。
- (2) 本大会期間中における参加者の負傷などについては、学校教育活動の範囲内であるので「独立行政法人日本スポーツ振興センター

- 法」の適用となります。なお、保護者引率の場合については、保護者の責任において任意の保険に加入すること。
- (3) 出場選手（補欠を含む）は下記のようなゼッケンを着用しなければならない。（ゼッケンについては、全国大会に準ずる。）



- ①布地は白色、サイズは縦25cm～30cm 横30cm～35cmとする。
- ②書体は太字ゴシック体（明朝または楷書でも良い）とし、男子は黒色、女子は赤色とする。
- ③名字（姓）は上側3分の2、学校名は下側3分の1に書く。
- ④縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付ける。

- (4) 出場選手（補欠を含む）の計量と柔道衣検査について
- ・計量は時間内計量とし、個人戦については計量の回数は問わない。
 - ・団体戦、個人戦出場者のすべてが計量する。計量時間内に合格しない者は、出場できない。
 - ・柔道衣検査も上記と同様とする。（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用する。合格した柔道衣に検印を押す。
 - ・計量、柔道衣検査には必ず監督が付き添うものとする。
 - ・計量、試合結果等は、所定の場所の掲示板にて報告する。

21. 連絡先

- (1) 大会開催前日まで
〒370-3503
北群馬郡榛東村新井598番地1 榛東村立榛東中学校内
平成26年度第39回関東中学校柔道大会事務局
「小畑 弥 富」宛
TEL 0279-54-2100 / FAX 0279-54-1979
- (2) 大会開催中
〒371-0047
前橋市関根町800
群馬県総合スポーツセンター 「ALSOKぐんまアリーナ」
TEL : 027-234-1200

22. 大会ホームページ <http://kanto.momo.selfip.org/>